

新首都は、東海道新幹線や中部国際空港と直結されるほか、既存の交通基盤を最大限に活用することができる。さらに、将来的には、リニア中央新幹線の整備も見込まれ、国内外とのアクセスが飛躍的に向上する。

また、北ゾーン及び南ゾーンは、東海環状自動車道や新首都連絡道路などによって緊密に連携されている。

都市機能としては、母都市群の機能が十分活用できるほか、名古屋の高度な都市機能とも連携している。なお、グリーンベルトにより名古屋との連続した市街地の形成を防いでいる。

そのほか、周辺の森林・海洋リゾート等、様々な地域がネットワークを形成し、新首都の魅力を高めている。

